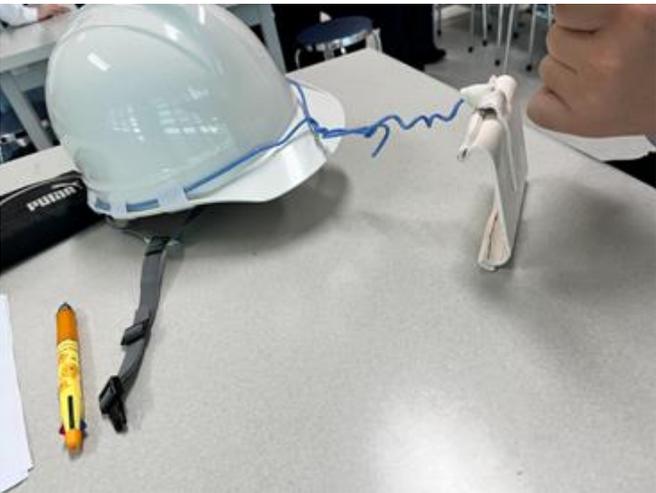


【応募作品の概要・要旨など】 *A4 用紙 1 枚にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

<p>作品の名称</p>	<p>※20 文字以内で記入 お手軽ヘッドマウントディスプレイ</p>
<p>対象者の 領域</p>	<p>※該当する項目()に○を入れる。 身体障害 (○)、精神障害 ()、発達障害 ()、高齢者 ()、 その他 (健全者でも使用可能)</p>
<p>自助具の 分類</p>	<p>※該当する項目()に○を入れる。 食事動作 ()、整容動作 ()、更衣動作 ()、排泄動作 ()、入浴動作 ()、 コミュニケーション ()、趣味・余暇活動 (○) その他 ()</p>
<p>用具の種類</p>	<p>※該当する項目()に○を入れる。 工夫・改良品 ()、個別製作品 (○) ※ 工夫・改良品市販品を工夫・改良し活用しやすくした物、個別製作品アイデアから個別に制作したオリジナルな物、 とする</p>
<p>応募作品の 概要</p>	<p>※作品の目的や効果、特徴、新規性・独創性（オリジナリティー）などを簡潔に記載する。</p> <p>目的 スマホの動画を腕の力を使わずに楽しむことができる。</p> <p>特徴 針金を用いた土台でヘルメットだけではなく帽子などにも取り付け可能。</p> <p>新規性・独創性 VR ゴーグルとは違い外界が分かりやすい。 特に動画視聴に振った快適性がある。</p>
<p>工夫した ポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 根元から折れないように土台近くに強化を加えた点。 ・ 近すぎず、遠すぎずの見やすい位置にスマホの固定台を置いたところ ・ 取り外せるように針金のポイントを残したところ。
<p>利用上の 留意点</p>	<p>※使用上の注意点、耐久性、衛生面といった留意点を記載する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 首に負担がかかるためリウマチや頸部に痛みがある人には使えない。

【応募作品の紹介】 *A4 用紙 2 枚以内にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

作 製 の 準 備	<p>※使用材質、道具、工具、材料費、などを記載する。</p> <p>使用材質</p> <ul style="list-style-type: none">・ヘルメットもしくは他の被り物・ハンガー ・スプリント材 <p>道具</p> <ul style="list-style-type: none">・ペンチ ・はさみ
応 募 作 品 の 特 徴	<p>※<u>作品の外観、作り方・製作過程、活用場面</u>について写真と説明文を用いて記載する。</p> <p>※画像は最大 10 枚とし、自助具の特徴や使用状況が分かるような写真を使用する。</p> <p>1. 作品の外観</p> <div data-bbox="185 725 564 1227"></div> <p style="text-align: center;">側面</p> <div data-bbox="592 725 999 1227"></div> <p style="text-align: center;">正面</p> <p>2. 作り方・製作過程</p> <ol style="list-style-type: none">①ヘルメットもしくは被せる物の形に合わせて骨組みにあたる針金を当てておおよその土台を作りベルクロを用いて外れないようにする。② スマホの形に合わせて固定部分を成形する。③ 固定部分と針金の部分の場所をスプリント材で接着する。 <div data-bbox="185 1592 624 2085"></div> <div data-bbox="651 1592 1307 2085"></div>

④ アーム部分をスプリント材で固めて強度を確保する。



⑤ スプリント材の成形が荒い場所に熱を当てて整えて完成。

3. 活用場面

スマートフォンを着用することで、手を使用せずに動画視聴などを快適に実施できる。

応募
作品
の特
徴



<写真の使用に関して> ※該当する項目()に○を入れる。

用いている写真に個人情報が含まれる場合：

⇒対象者に同意を得ている ()、対象者に同意を得ていない ()、該当せず (○)

※ご記入いただいた個人情報は、本コンテストの目的以外には一切使用致しません。